

TOPICS

「平城遷都 1300 年祭 事業計画」が発表される

2010 年、「平城京」誕生の地である奈良県を中心に、平城遷都 1300 年祭が開催される。平城遷都 1300 年祭の中核として「平城遷都 1300 年記念祝典」、「東アジア未来会議奈良 2010」が行われ、内外の幅広い賛同と参加のもとで国家的・国民的事業として展開される。平城遷都 1300 年を機に、日本の歴史・文化が連綿と続いたことを“祝い、感謝する”とともに、“日本のはじまり奈良”を素材に、過去・現在・未来の日本を“考える”よい機会になると期待されている。そこで、本年 4 月に社団法人平城遷都 1300 年記念事業協会から発表された「平城遷都 1300 年祭 事業計画」の概要を紹介する。

平城遷都 1300 年祭は、2010 年 1 月 1 日～12 月 31 日（平城宮跡では 4 月 24 日～11 月 7 日）の期間に、平城宮跡を主会場としながら、奈良県内、関西等の各地でさまざまな事業が展開される。平城宮跡会場で約 250 万人、その他奈良県内全体で 1,200～1,300 万人の参加が見込まれている。

平城遷都 1300 年祭の主な事業

■平城宮跡事業

- 大極殿完成記念式典（2010 年 4 月後半）
- 通季イベント（同年 4 月 24 日～11 月 7 日）
 - ・平城京歴史館
 - ・遣唐使船復原展示
 - ・平城京なりきり体験
 - ・平城宮跡探訪ツアー
 - ・古代行事の再現 など
- 花と緑のフェア（春季：同年 4 月 24 日～5 月 9 日）
- 光と灯りのフェア（夏季：同年 8 月 20 日～8 月 27 日）
- 平城遷都 1300 年記念祝典（同年 10 月）
- 平城京フェア（秋季：同年 10 月 9 日～11 月 7 日）

■県内各地事業：2010 年 1 月 1 日～12 月 31 日

～奈良歴史探訪回廊～

- オープニングイベント
- 現地秘宝・秘仏等特別公開、特別講話「大和路秘宝・秘仏特別開帳」
- “巡る奈良”旅行商品化の促進
- 地域イベント
- 第 27 回全国都市緑化ならフェア
- 奈良を巡る多彩なウォーキングイベント・記念マラソン
- 特別展覧会
- 県民活動支援・後援事業

■関連広域事業：2010 年 1 月 1 日～12 月 31 日

- 東アジア未来会議奈良 2010
 - ・東アジア地方政府会合
 - ・日本と東アジアの未来を考える委員会
 - ・第 12 回世界歴史都市会議 など
- 各種コンベンション・フォーラムの開催
 - ・日本ベンクラブ「平和の日」の集い
 - ・日本ユネスコ運動全国大会 in 奈良 など
- 関西及び全国各地との連携イベント
- 海外との連携イベント

■平城宮跡事業

* 開催時間：午前 9 時～午後 4 時 30 分

（春季・夏季フェアなどで、一部の施設の終了時間を 1 時間程度延長する予定）

2010 年に、平城宮跡及びその周辺において、通季の展示・イベント等と各季のフェア等を展開し、宮跡内の復原施設・展示施設との連携のもと、歴史文化を実体験できる場・機会を提供する。

また、「東アジア未来会議奈良 2010」の主要な会合の開催に合わせて、「奈良におけるアジアの発見」を統一テーマに、古代からの友好的な国際交流を示す文物に焦点を当てた催事・展示を展開する。

●平城宮跡会場

第一次大極殿正殿や朱雀門などの復原建物、平城宮跡資料館などの展示施設を活用すると共に、新たに「交流広場」「エントランス広場」などの魅力的拠点を適所に仮設整備する。

各施設は、木組みや格子などを取り入れ、木のもつ美しさを活用する。会場全体の色彩は、低彩度の穏やかな色調を基本としつつ、ところどころに古代の色彩を用いて、天平文化の華やかさを演出する。

●第一次大極殿正殿前庭・南門広場

修景柵で囲まれた「第一次大極殿正殿前庭」を、平城遷都 1300 年記念祝典や大極殿音絵巻などの催事において特設会場として活用する。

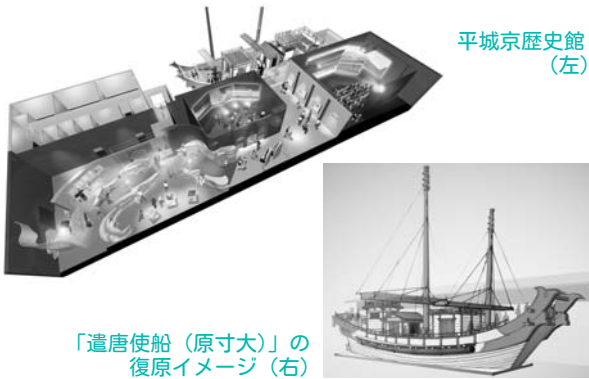
「南門広場」は、第一次大極殿院地区への前広場として整備する。



第一次大極殿正殿前庭・南門広場

●平城京歴史館【有料】

古代、激動・激変の東アジアのなかで、日本が国家としての基本的枠組みを構築した歴史や先人たちの国づくりにかける情熱に、感動的に出会う場を提供する。また、本館北側に隣接して設置する「遣唐使船（原寸大：船長 30m 程度）」との一体的な展示運営を図り、1300 年の時空を超えて今に伝える奈良の歴史文化資源を素材に、古代より連綿と続く我が国の歴史文化を見つめ直し、それに学び、考える機会を提供する。



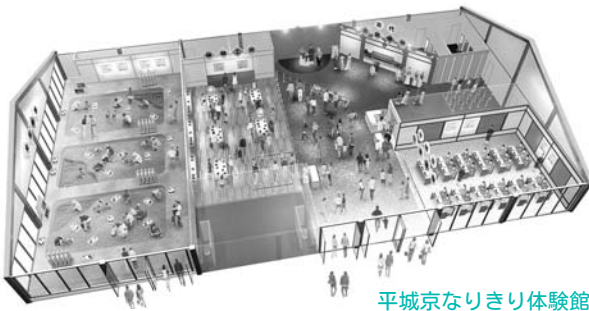
平城京歴史館
(左)

「遣唐使船（原寸大）」の
復原イメージ（右）

●平城京なりきり体験【有料】

平城京の時代の暮らしや、その時代を探求する手法に触れることにより、古代から現代に繋がる我が国の生活文化の原点を探り、体験的に学習する機会を提供する。

第一次大極殿正殿前庭での天平衣装体験のほか、「平城京なりきり体験館」では、衣食住遊学をテーマに奈良ゆかりのものづくり体験や木簡（書）の制作体験、疑似発掘体験などを行うことができる。



平城京なりきり体験館

■県内各地事業

県内各地の歴史、文化、自然等の様々な素材を活用し、「巡る奈良」をキーワードに「宮」の変遷や世界遺産をはじめ、地域の特性を活かした新たなイベントや行催事などを一体的に構築する。季節ごとに展開を図りながら、各地域の秘宝秘仏等の特別公開、広域連携イベント、伝統行催事、

花、温泉、うまいものなど、訪れる人々が奈良の多彩な魅力を堪能し、県内を快適に周遊・探訪できるルートを形成する。

●地域イベント

平城京周辺、斑鳩・信貴山周辺、葛城周辺、大和高原・宇陀周辺、飛鳥・藤原周辺、吉野周辺の各エリアにおいて、それぞれの地域の特性を活かした新たなイベントや社寺秘宝・秘仏の公開等、伝統行催事とも連動しながら一体的に展開する。

●大和路秘宝・秘仏特別開帳

国宝・重要文化財をはじめとする秘宝・秘仏等を、各社寺の現地で特別に公開。奈良県初の取り組みとして、時期や地域をまとめて県内各地で展開する。

また、特別公開期間中の社寺において、一貫性を持ったテーマで、現地特別講話を実施する。

特別公開を実施する各社寺（50 ヶ所程度）において、2010 年冬季（1 月～3 月）、春季（4 月～6 月）、秋季（9 月～11 月）を中心に開催する。

●県民活動支援・後援事業

平城遷都 1300 年祭に N P O 等が主体的に参画し、主催者となって企画・実施する事業を募集し、採択された事業に対して事業費の助成及び広報的な支援を行い、賑わいを創出する。

■関連広域事業

平城遷都 1300 年祭の中核事業として展開する「東アジア未来会議奈良 2010」をはじめ、各種コンベンション・フォーラムを誘致、開催するとともに、古京ゆかりの各地等との連携イベントなどを県内外で実施する。

平城遷都 1300 年記念周遊パスポート

平城宮跡会場の施設や県内観光文化施設に入場できる「せんとくんクーポン（仮称）」や県内周遊、滞在型観光を促進するための「国宝周遊パスポート（仮称）」が、2009 年 9 月 23 日（開催 100 日前）に販売される予定。

【お問合せ】

社団法人 平城遷都 1300 年記念事業協会

〒630-8113 奈良市法蓮町 757

奈良県法蓮庁舎

TEL 0742-23-2010

URL <http://www.1300.jp/>